

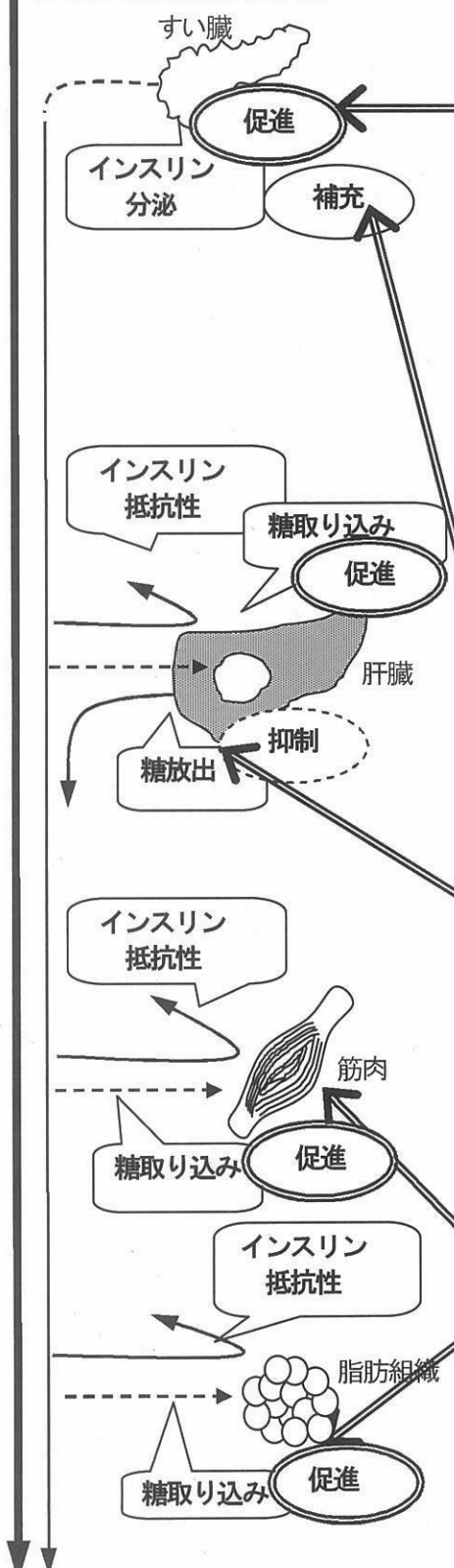
# 私の飲んでいる薬はどういう性質のものだろう

対象者が飲んでいる薬剤の一般名、商品名等を入れて対象者に渡し、何のための薬を飲んでいるのか理解してもらう

## 糖の流れ



## インスリンの流れ



### ①糖吸収調整薬(食後血糖改善薬)

分類	作用	注意	一般名
α-グルコシダーゼ阻害薬	小腸での糖の吸収を遅らせて、食後の急激な血糖の上昇を抑える。	必ず食前に服薬	

※単独投与では低血糖をきたす可能性低

### ②インスリン分泌促進薬

分類	作用	注意	一般名
スルホニル尿素薬 SU	すい臓のβ細胞に働き、インスリンの分泌を促進させ、血糖を下げる。 ※服用後短時間で血糖降下作用	低血糖の注意 過食に注意	
(グルノド系)速効型インスリン分泌促進薬	すい臓のβ細胞に働き、服用後すぐにインスリン分泌を促進して食後の血糖を抑える。	食前10分以内に服用	

### ③インスリン療法 (インスリンを直接注射)

### ④ビグアナイド薬(メトホルミン)

分類	作用	注意	一般名
ビグアナイドBG	肝臓が糖を作り出す作用を遅らせて、食後の急激な血糖の上昇を抑える。	発熱 下痢	

・代謝異常の程度、肥満、慢性合併症、肝・腎機能、インスリン分泌能、インスリン抵抗性などの程度や年齢を考慮して薬物療法を選択する。

### ⑤インスリン抵抗性改善薬

分類	作用	注意	一般名
チアゾリジン誘導体	筋肉や脂肪などの組織でインスリン作用を高め、糖の取り込みを促進する。	肝機能検査	

※SU薬で効果が現れない例に併用効果大

教材No. B-15

【教材のねらい】

・糖尿病薬を飲んでいる人が、自分の飲んでいる糖尿病薬の性質と作用機序を知ることにより、服薬の目的について知る。

【資料の使い方】

・各保険者において、下記の例示等を参考に、薬の一般名・商品名等を入れて一覧表を完成させ、対象者に配布する。

例)

糖尿病治療薬薬効分類

○糖吸収調整薬(食後血糖改善薬)  
α-グルコシターゼ阻害剤

一般名

アカルボース、ボグリボース等

○インスリン分泌促進薬  
スルホニル尿素(SU)薬系血糖降下剤

トルブタミド等

⋮

○ビグアナイド薬

塩酸メトホルミン、塩酸ブホルミン等

○インスリン抵抗性改善薬  
チアゾリジン薬

塩酸ピオクリタン

⋮

参考資料:糖尿病治療ガイドライン2006-2007(日本糖尿病学会)